

グループ4  
子供の成長に関わる仕事

# 目次

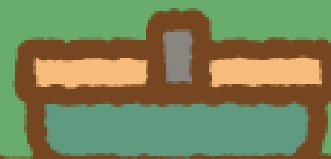
1. 教師について
2. スクールカウンセラーについて
3. 保育士について

# 教師

子どもの成長と関わる仕事

月

日



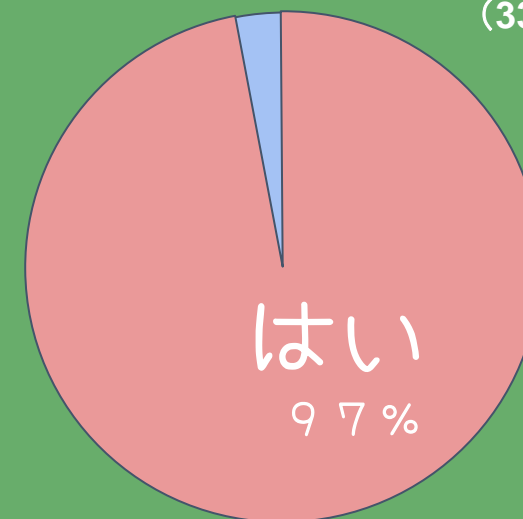
# 中高生に聞いた！先生の仕事の印象

(33件の回答)

「教師の仕事は大変そうですか？」

—はい 97%

労働時間が長い、給料が出ない

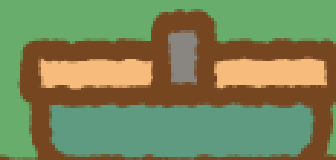


月

日

「教師の業務内容は知っていますか？」

—授業準備、提出物の確認、テスト作成、  
部活の顧問、生徒の対応、進路指導、など



# 学校の先生に聞いた！教師の楽しいこと

(16件の回答)

## 子どもと関わる時間

- ・若い子たちの考えを吸収できる
- ・生徒の生き生きとした姿にパワーをもらえる

月

日

その他の回答

授業

部活動

行事

3つの共通点  
子どもと関わる  
時間が長い

# 学校の先生に聞いた！夏休み事情！

(16件の回答)

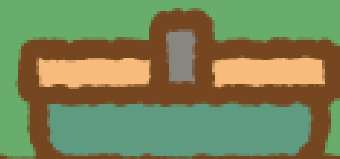
「夏休み中に丸一日の休みは何日間ありましたか？」

月

5 ~ 18日

日

平均 11.25日

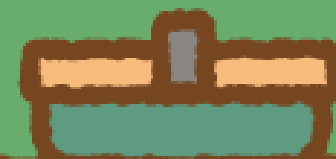


# 考察

- ・ 実際の労働時間や給与体制、福利厚生も充実していた！
- ・ 20代の平均労働時間は一般企業に比べ教師は少ない！
- ・ コロナ禍でも仕事も給与もあり、安定した職業！
- ・ 夏休みをまとめてとることが出来る！

月

日



スクールカウンセラーを増やすために





# 提案

- カウンセリング室の環境を変える

# 目的と理由

## 目的

- 生徒が通いやすいカウンセリング室にすること
- カウンセラーという職業に親しみをもってもらうこと

## 理由

- 雰囲気が悪いと来る人が少なくなってしまう
- カウンセリング室に來れず自分で悩みを抱えてしまう人がふえてしまう

# 現状

- カウンセラーの人数が学校数に比べて少ない  
...配置率に差がある
- カウンセリング室の雰囲気には学校によって差がある



# 効果


～カウンセリング室の環境を変えることで～

カウンセラーという職業に親しみが持てて、  
カウンセラーを目指す中高生も増える！

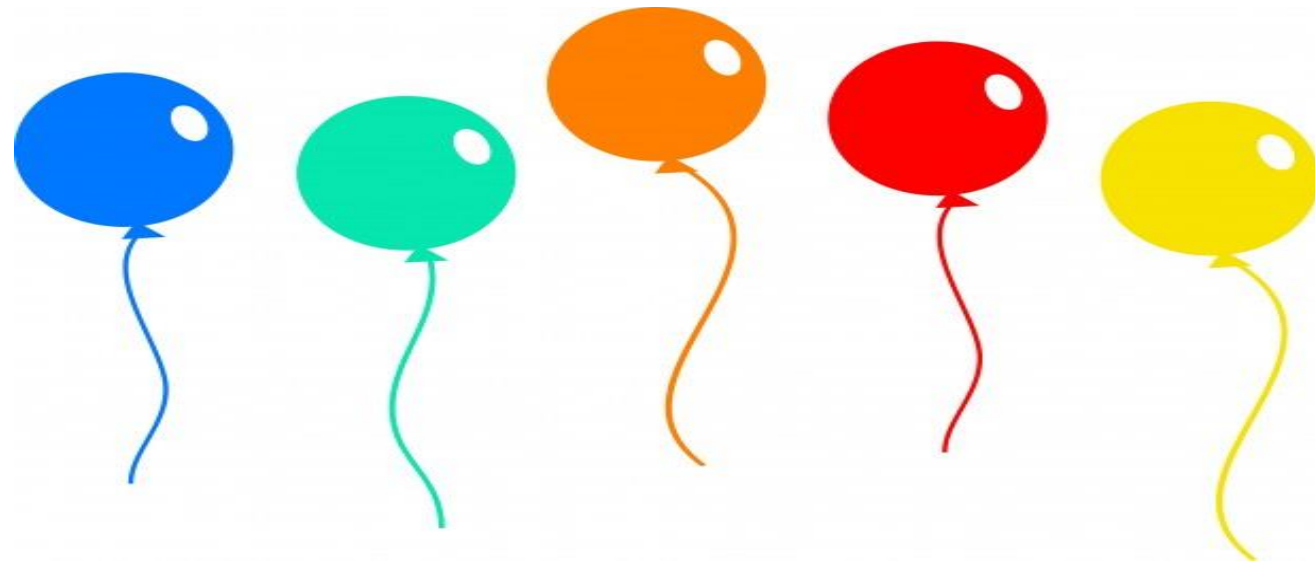


さらに...

カウンセラーを目指す人が多いと、  
学校でのボランティアに参加してくれる学生も増え、  
カウンセリング室に来る子供も多くなる。



保育士不足を  
解消するために



中高生が企画する中高生のための  
保育体験型プロジェクトを開催



# ▶理由と目的

01

- ・保育士として働くイメージを実際に持ってもらう

02

- ・中高生が企画することで、参加しやすくする

03

- ・企画側の中高生の保育に対する学びが深まる

04

- ・東京都福祉保健局に中高生の意見が寄り集まりやすくなる

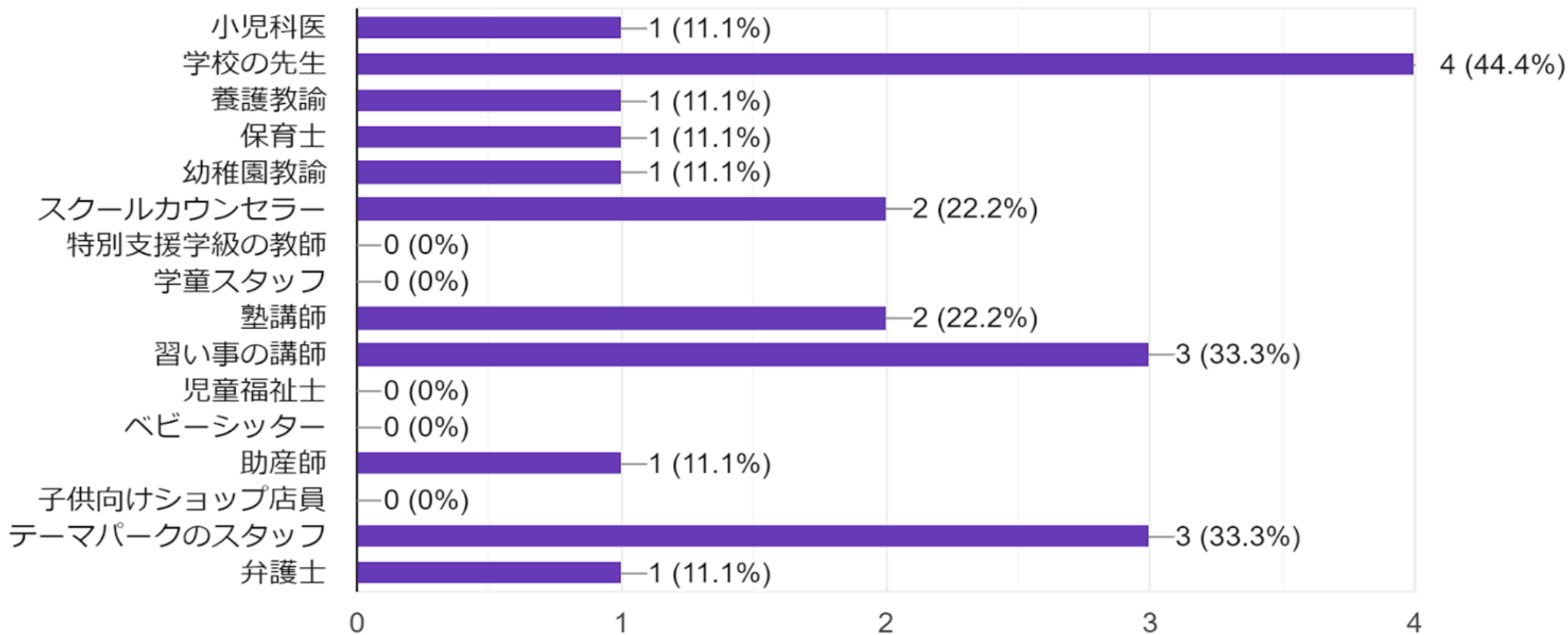
## ▶現在の状況

- 中高生が企画しているものはない
- 東京都福祉保健局や各自治体が実施しているものだと 中高生への直接の広報が難しい...
- 保育士の仕事が高中生にとって 身近な職業ではない可能性がある



この中でやりたいと思える職業はありますか。やりたいと思えるものを全て選んでください。

9件の回答



⇒ 中高生にとって、身近な仕事が票を獲得している傾向がある。

# 効果

保育士について色々な人に知ってもらえる

参加者の「保育」  
「子育て」に対して考える力が育つ

東京都で実施モデルを作ることによって全国で  
対応できる → 日本の少子化対策に効果  
が出てくるかも

ご清聴  
ありがとうございました。